

## 第三次基本計画 修正箇所

### 修正前

P 50.52

新たな廃棄物処理施設（焼却施設と破碎処理施設）

### 修正後

新たな廃棄物処理施設（焼却施設）

P 61

●今後は、地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組むとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援していく必要があります。また、住工混在の解消を図り、企業相互間の関連性を強め、相乗効果で企業が活性化できるよう、企業の集団化に引き続き取り組んでいく必要があります。

●今後は、地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組むとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援していく必要があります。また、課題である住工混在の解消を図るため、企業立地方針を見直し、集団化用地の創出に向けた事業を進めていく必要があります。

P 63

●今後は、我孫子市が自立した都市として持続的に発展していけるよう、雇用や税収の確保につながる新たな企業立地や起業・創業への支援策を策定するなど、企業活動がしやすい環境を整え、より一層、産業を振興していく必要があります。

●今後は、我孫子市が自立した都市として持続的に発展していけるよう、企業立地方針を見直し、産業拠点用地の創出にむけた事業を進めるほか、雇用や税収の確保につながる新たな企業立地や起業・創業への支援策を策定するなど、企業活動がしやすい環境を整え、より一層、産業を振興していく必要があります。

P 93

また、国民健康保険の運営については、財政運営を県が担うこととし、保険税の徴収や保険事業の実施を市が担うなど制度改正が予定されています。

また、国民健康保険の運営については、平成30年度から財政運営での責任主体として、県も保険者となりましたが、保険税の賦課・徴収や保険事業等の実施は引き続き市が行います。

P 103

このため、今後も、より地域のコミュニティ活動が活性化するよう、自治会やまちづくり協議会の活動を支援するとともに、市のウェブサイトやSNS等を活用して、地域コミュニティの情報提供や相談対応を充実していく必要があります。また、まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどの施設を適切に維持管理するとともに、市民が利用しやすいよう、インターネットによる施設予約について検討していく必要があります。

このため、今後も、より地域のコミュニティ活動が活性化するよう、自治会やまちづくり協議会の活動を支援するとともに、市のウェブサイトやSNS等を活用して、地域コミュニティの情報提供や相談対応を充実していく必要があります。また、まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどの施設を適切に維持管理する (削除) 必要があります。

P 104

まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどのコミュニティ施設の適切な維持管理を行うとともに、より利用しやすい施設運営に努めます。また、近隣センター利用者の利便性を向上するため、インターネットによる予約システムを導入していきます。

まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどのコミュニティ施設の適切な維持管理を行うとともに、より利用しやすい施設運営に努めます。 (削除)

P 111

平成22年には、多文化共生という新しい国際化のあり方を踏まえた「第二次国際化推進基本方針」を策定し、外国人との交流や日本人の国際理解を進める「我孫子市国際交流協会」とともに、国際化への対応を進めてきました。

平成29年4月には「第三次国際化推進基本方針」を策定し、外国人との交流や日本人の国際理解を進める「我孫子市国際交流協会」とともに、国際化への対応を進めています。

P 111

●平成22年には、多文化共生という新しい国際化のあり方を踏まえた「第二次国際化推進基本方針」を策定し、外国人との交流や日本人の国際理解を進める「我孫子市国際交流会」とともに、国際化への対応を進めてきました。また、小中学生が外国語や外国人をより身近に感じ国際感覚を身につけられるよう、小中学校の各クラスでALT（外国語指導助手）による授業を実施するとともに、日本在住の留学生を講師として招き、母国の文化・教育についての授業を実施するなど、国際理解教育を推進しています。

●平成22年には、多文化共生という新しい国際化のあり方を踏まえた「第二次国際化推進基本方針」を策定し、外国人との交流や日本人の国際理解を進める「我孫子市国際交流会」とともに、国際化への対応を進めてきました。また、小中学生が外国語や外国人をより身近に感じ国際感覚を身につけられるよう、小中学校の各クラスでALT（外国語指導助手）による授業を実施しています。

P 117.118

視聴覚ライブラリー

(削除)

P 43.135.137

手賀沼文化拠点整備計画に基づき

(削除)

P 155.156

~~街路灯のLED化、  
街路樹の選定~~



~~(削除)  
街路樹の剪定~~

P 159

~~また、我孫子駅と天王台駅は、通路がJRの所有・管理となっていて、終電から始発の間は通ることができないことから、市民の安全性や利便性の向上を図るため、24時間通行可能な自由通路の整備が求められています。特に、我孫子駅の自由通路については、市の中心拠点としてのにぎわいづくりや、駅北側の人口増、バリアフリー化に対応するため、JRの駅舎の改造に合わせて整備していく必要があります。さらに、我孫子駅構内へのエレベーターの早期設置に向けて、JR東日本と協議していく必要があります。~~



また、我孫子駅と天王台駅は、通路がJRの所有・管理となっていて、終電から始発の間は通ることができないことから、市民の安全性や利便性の向上を図るため、24時間通行可能な自由通路の整備が求められており、JR東日本の駅舎の大規模改造に合わせて整備を検討していく必要があります。我孫子駅では、市民から駅構内へのエレベーター整備を望む声が多く、早期設置に向けて、JR東日本と協力して事業を進めていく必要があります。

P 160

○駅施設のバリアフリー化の推進  
誰もが安全で快適に駅施設を利用できるよう、新木駅では、自由通路を整備し、駅南口・北口にエレベーター・エスカレーターを設置するとともに、~~我孫子駅と天王台駅では、自由通路の整備を検討します。~~また、駅構内のエレベーターの設置を支援します。



○駅施設のバリアフリー化の推進  
誰もが安全で快適に駅施設を利用できるよう、新木駅では、自由通路を整備し、駅南口・北口にエレベーター・エスカレーターを設置しました。今後は、我孫子駅構内のエレベーターの設置を支援します。